



# 浪速区制 100周年まであと1年! これまでの浪速区とこれからの浪速区

## 1925(大正14)年 浪速区誕生!

4月1日に、南区(現在の中央区)から分区し、誕生しました。王仁(わに)博士が詠んだといわれる、「浪速津に 咲くや この花 冬ごもり 今をはるべと 咲くやこの花」の古歌から「浪速区」と命名されました。\*「浪速区史」より

はしまりは 大阪市13区制



1943(昭和18)年 大阪市22区制により現浪速区となる

## 1950(昭和25)年

南海電鉄なんば駅南側に大阪球場が開場



戦後の資材難を克服してオープンした大阪球場。当時は、巨大なスタジアムを建設することは画期的なことで、スポーツ界に大きな活力を与えました。

1954(昭和29)年 浪速公園開設

出典:浪速区制70周年記念「夢翔たく浪速のまち」

1959(昭和34)年 なにわ筋開通



出典:大阪市政だより浪速区版No.327

1975(昭和50)年 区制50周年記念事業として第1回区民まつり開催

1985(昭和60)年 大阪市で初めての統合校として難波元町小学校が創立



1988(昭和63)年 浪速区の花として「なでこ」を制定

300を超える歴史を持ち、現在の場所(数津東2丁目)には1938(昭和13)年に移転し、戦災による焼失などの苦難を経て、1950(昭和25)年に再開場しました。

2002(平成14)年 区役所・保健福祉センターの合同庁舎(現在の庁舎)が完成

●湊町リバープレイス開業

## 2010(平成22)年

大阪木津卸売市場がリニューアルオープン



写真提供:大阪木津卸売市場

2005(平成17)年 第1回日本橋ストリートフェスタ開催

2012(平成24)年 新世界・通天閣が100周年

## 2023(令和5)年

なんばパークス南側に新エリアとして

●なんばパークスサウス開業

●SPA WORLD HOTEL&RESORTがリニューアルオープン

●通天閣が屋外広告看板をLEDに全面リニューアル

現在の通天閣は2代目! 初代通天閣は、「ルナパーク」という遊園地の北入口に、パリのエッフェル塔をモデルに1912(明治45)年に建てられたものといわれています。1943(昭和18)年に火災で焼失、その後、戦時中の鉄資源回収のため解体されましたが、1956(昭和31)年に2代目通天閣が再建されました。



初代通天閣 出典:「浪速区50年のなげれ〜わが町半世紀のアルバム〜」

1934(昭和9)年 室戸台風が襲来、区死傷者74名、家屋全半壊245戸、区内の学校にも多大な被害

1942(昭和17)年 地下鉄四つ橋線(大町町-花園町)開通

1945(昭和20)年 大阪大空襲で区域の90%以上を焼失 市内で最も被害が大きく、人口も4%ほどに激減

## ~千日前線開通の思い出~

当時は、新しい地下鉄ができるというのは一大イベントで、イラスト入りの「開通記念の切符」(写真)を求めて人々が殺到したのを覚えています。野田阪神駅(始発駅)と桜川駅(終着駅)には長蛇の列ができ、あまりの人の多さに「これでは記念切符を買えない!」と玉川駅まで移動して、切符を手に入れました。当日、地下鉄で2~3往復したのも思い出です。 浪速区在住 平瀬さん

1969(昭和44)年 ●地下鉄千日前線(野田阪神-桜川)開通



●地下鉄堺筋線(天神橋筋六丁目-動物園前)開通

1974(昭和49)年 難波八阪神社の獅子殿が完成



写真提供:難波八阪神社

浪速区の歴史はたくさんあるよ! その中からほんの一部を紹介するね!

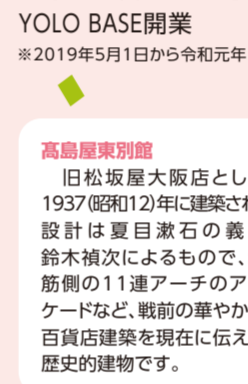


2003(平成15)年 大阪球場跡地になんばパークス開業



写真提供:南海電気鉄道株式会社

2019(令和元)\*年 日本初の外国人就労施設YOLO BASE開業 \*2019年5月1日から令和元年



高島屋東別館 旧松坂屋大阪店として1937(昭和12)年に建築され、設計は夏目漱石の義弟鈴木清次郎によるもので、堺筋線の11連アーチのアーケードなど、戦前の華やかな百貨店建築を現在に伝える歴史的建物です。

2022(令和4)年 OMO7大阪 by 星野リゾート開業



写真提供:高島屋東別館

2021(令和3)年 高島屋東別館が国の重要文化財となる

## 2025(令和7)年 浪速区制100周年(大阪・関西万博開催)



©Expo 2025

## 区制100周年まであと1年!

# 浪速区は2025(令和7)年に 区制100周年の節目を迎えます



浪速区は、1925(大正14)年4月1日、大阪市の第2次市域拡張により南区から分かれて誕生しました。その後、1943(昭和18)年に南区・西区・天王寺区・西成区との間で区の境界を調整し現在の区域となり、2025(令和7)年4月に区制100周年の節目を迎えます。

## 100周年記念企画! 浪速区の歴史を数珠つなぎ! リレー座談会

2025(令和7)年に迎える区制100周年は、まちの歴史を振り返り、さらなるまちの発展につなげていく大事な節目となります。区民の皆さんは、自分が住んでいる地域やまちの歴史をご存じですか? 浪速区では、この記念すべき年を迎えるにあたり、まずは区民の皆さんに浪速区の「昔」を知ってもらい、浪速区をより身近に感じてもらうため、広報紙やホームページを通じて、これまでのまちの歩みを深掘りし、どんどん発信していきます。 広報なにわ5月号から、皆さんの記憶の中にある思い出や歴史について、区内全11地域を毎月「数珠つなぎ」、インタビュー形式でお届けしますのでお楽しみに!

問合せ 100周年記念事業に関すること 区 総務課(企画調整) TEL 6647-9683 FAX 6633-8270 ふるさと寄附金に関すること 区 総務課(総務) TEL 6647-9625 FAX 6633-8270

## 随時受付中 ふるさと寄附金(区政推進基金)を募集しています

浪速区では、浪速区のめざす将来像の実現に向けた取組みなどのさまざまな施策の充実に役立てるため、寄附を募集しています。 浪速区制100周年記念として、次の時代、新たな未来づくりに向けたさまざまな記念事業を行うため、皆さまのご協力をお願いいたします。 \*この寄附金は、「ふるさと納税」制度に基づき、住民税の減額など一定の限度まで税制上の優遇を受けることができます。

区制100周年記念に関する事業 (予定) ●100周年記念誌の作成 ●記念式典の開催 ●記念イベントの実施 など

通常の寄附も随時受け付けています 制度や手続きについて、詳しくはホームページをご覧ください。

## 令和6年度 浪速区関連予算

# 7億5,805万円

\*市会での審議により、変更となる場合があります。

- 区長自由経費: 3億8,511万円
- 区役所が直接実施する経費
- 区CM自由経費: 3億7,294万円
- 区長の権限で各局に指示をして実施する経費



予算事業一覧はこちら

## 令和6年度 浪速区運営方針

「住んで誇りに思える、魅力と活力あふれるまち 浪速区」の実現をめざして 区政情報の効果的な発信や区民の意見やニーズの把握に努め、区民サービスの向上と効果的・効率的な区政運営を推進するとともに、令和7年度の浪速区制100周年に向けて計画的に取組みを進めます。

- 安全・安心で住みやすいまちづくり**
  - 防災力の向上
  - 防犯・まちの安全の取組み
  - 子どもの安全確保
- 健やかで人と人がつながるまちづくり**
  - 地域福祉の推進
  - 健康づくりの推進
- 安心して子育てができ、子どもたちがいきいきと学べるまちづくり**
  - 子育て層への支援
  - 子どもの学びと健やかな成長の支援
- 人が集い、にぎわいと活力のあるまちづくり**
  - 「にぎわいと活力」の創出
  - 国際都市大阪への貢献
- 人と人がつながり、住民が主体となって進めるまちづくり**
  - 地域活動協会による自律的な地域運営の促進

将来ビジョンはこちら

運営方針はこちら

問合せ 予算について 区 総務課(総務) TEL 6647-9625 FAX 6633-8270 運営方針について 区 総務課(企画調整) TEL 6647-9683 FAX 6633-8270